

商 工 会 報

# あ ち

第 28 号

発行 阿智村商工会  
43-2241  
編集 会報編集委員会  
印刷 龍共印刷(株)



## 工業基盤整備研究会の 報告会開催される

十一月三十日、本年四月より商工会長から委嘱を受けた村内の工業関係若手経営者、勤務者六名の委員による、阿智村工業基盤整備研究会の報告会が開催されました。

工業の将来展望について「工業団地構想について」の二点につき八ヶ月の研究をしていただきました。

委員には、藤倉陽太郎氏(委員長) 小笠原敏彦氏(副委員長) 小林義勝氏・尾沢喜



研究委員1人1人より研究結果が報告された

人氏・井原康人氏・河合政好氏をお願いし、都合十三回の会議を重ね、当日の答申・報告会となりました。

報告会は、委員六名によりそれぞれの分野を担当発表して、研究の成果を報告しました。

当初、商工会では、過去に工業の研究をした資料も無く、郡下でも前例が無い為、皆、手探りの状態で研究を始めましたが、飯田信金経営相談所を始め関係機関のご指導をい

### 平成五年度 各種表彰者紹介

去る十月二十日に長野県商工会大会が、十一月二十五日には、全国商工会大会が開催され、その席上において永年に亘り商工会及び商工青年部に貢献された皆さんが、全国連会長及び、県連会長から表彰をうけられました。

その中で阿智村商工会で

ただく中で、幅広く研究された報告書でした。

今後、この報告書をたたき台として、関係者がそれぞれの立場で工業の発展に尽力していただきたいと思います。



商工会長への答申

は次の皆さんが受賞されました。(敬称略)

◇全国連会長表彰

役員功労者 荒井利典  
中山公道 岡本祐治  
小松勝文

◇県連会長表彰

青年部功労者 宮嶋芳章  
優良常勤職員 松沢隆一  
受賞されました皆さんの、

今後益々のご健勝をお祈りし、商工会へのなお一層のご指導をお願い致します。



# 部会実施事業の紹介

## 住みたくなるまちへの貢献

### まちづくり研究会が報告書

駒場の栄町地区に村が多目的用地として、先行買収した土地の活用方法は、商工会が主体となり住民を含めた「こまんばんまちづくり研究会」(本会報二六号に掲載済み)で研究を行ってきたが、この研究結果をまとめ村へ答申しました。

報告書は「夜明りがつかない家をなくしたい」「昼神に多くのお客さんが来るのだからその人達を駒場に呼びたい」「子供を育み安心して老いをむかえられるまちにしたい」から、住みたくなるまちへの貢献をテーマにし、土地の活用を大きく三つの柱

- ①小公園(イベント広場・駐車場)の建設
- ②駐車場(イベント広場)の建設
- ③集会施設(コミュニティ、研修施設)の建設

に分け、ショッピング・レジャー・文化・教育等の機能を充実させるための中心的役割施設

づくりを、としている。

①は、地域の歴史・文化・史跡等の掘りおこし、イベント楽市の定着化等多くの人達に駒場に来てもらえる公園(快適空間)づくりとし、

②は、モータリゼーションの進展、車社会に対応するため又、このまちを訪れる人達のために駐車場は不可欠としている。

③は、今時代失われつつある親子のふれあいの場として、生涯学習の時代に対応する場として、高令者の健康増進と若者のレクリエーションの場として、文化・教育・健康・福祉等の多機能を一つの施設に複合化することで、相互利用の利便性をもたせ、地域の核を形成する意味からも早期実現を求めている。

※「こまんばんまちづくり研究会」の組織は今後も継続して、駒場のまちづくりを推進して行くことになりました。

### 二年越しの

### 視察を実施

建設部

昨年度、小県郡和田村の齊藤木材工業株式会社にて、集材の製造過程を視察した建設部でしたが、同社の製品(集材)が信州博覧会のグローバルドームに使用されているという事で、今年度はそのグローバルドームを見るべく九月二十日に松本市の信州博覧場へと出掛けました。

ドームは、直径で約一〇〇メートル、高さで約四〇メートルと、とにかく大きく、細かな所までは見られなかったにしても、集材材の強度には大変驚かされました。

せっかくの機会でもあり、参加された方は、それぞれに各パビリオン等を見学して二年越しの視察研修会を終えました。



グローバルドーム

### 合同視察を実施

サービス部

観光部

去る、十月二十五日阿智村観光協会の視察に同行させていただき、サービス部と観光部合同による先進地視察を実施しました。

今年度は、上高井郡小布施町と下高井郡山ノ内町の竜王スキー場を視察しました。

小布施といえば、「栗と北斎」が大変有名な所ですが、その他にも、古い町並みを有効に利用した町並み修景事業が行われた事等のお話しを商工会の事務局長さんから伺いました。



小布施商工会館にて

午後には、竜王スキー場に入り、乗車人員一六六人(世

界最大)のロープウェイに試乗し、スキーコースや各施設を見学しました。

平成六年には、阿智村にもスキー場ができます。商工会でも第三セクターへの出資が決まっておりますが、豊かな自然を大いに活かしたスキー場開発が望まれます。



雪の積もった竜王スキー場

### 接客講習会のお知らせ

恒例となった昼神温泉での接客講習会を、二月十六日(水)午後一時より、昼神温泉観光センターにおいて、講師にメディカルマナー研究室主任講師の青木節子先生をお願いして行います。

尚、受講料は無料です。



### 爽やかな秋空の下厚生大会

厚生部

恒例となりました厚生大会、マレットゴルフが九月二十六日午前八時半から、木槌の森マレットゴルフ場で開催されました。

当日は快晴の天候に恵まれ、都合で出席できなかった林会長に代り、玉井副会長から忙しい仕事の事を忘れ、心身共にリフレッシュする様にあいさつがあり、続いて荒井厚生部長から採点、プレイの方法等について説明が行われ、女



総合優勝の鈴木直美さん

性三名を含む二十七名が一斉にスタートしました。

Wペリア方式で採点の結果優勝は鈴木直美さん、ベストグロス賞は六十八打で、ベテラン松江茂さんが受賞されました。

又レディースの部でも「ナント」鈴木直美さんが優勝という快挙をなすとげ、和気あいあいの中に各種表彰を行いながら懇親会を終えました。



和やかな表彰式

### 商工貯蓄共済

#### 新規加入二百九十八口

#### 簡単な手続きで融資ご利用も

貯蓄・融資・保障と三拍子揃った貯蓄共済の推進が、九月十七日県連合会の応援を得て実施されました。会員の皆様のご理解により一日で、目標の

二百口を越す二百八十九口の達成ができました。貯蓄共済の融資には、無保障・無担保の条件もあります。ご希望の方は是非ご相談下さい。

### 企業探訪

No.23

## 昭和塗装工業株式会社

朝晩の寒さも大変厳しくなり始めた11月下旬、社長の勝野さんにお話を伺いました。

- 《代表者》 代表取締役 勝野 三 善
- 《創 業》 昭和50年
- 《資 本 金》 300万円
- 《従 業 員》 7名
- 《業務内容》 鋼橋塗装、建築塗装、防水工事（屋上、屋根等）

社長の勝野三善さんは、元々塗装工事会社の従業員をされていて、退職し昭和50年に個人で事業を始められたそうです。

主な仕事の内容としては、色々な橋の塗装工事や、建物の外壁の塗装工事、その他にも、屋上や屋根から雨水等が染み込むのを防ぐ防水工事も手掛けておられるそうです。

しかし、仕事は公共機関からの発注がほとんどで、個人事業者が入札に加わる事は大変むずかしかつた為、平成4年11月に法人組織として、社名もそれまでの「昭和防水工業」から、「昭和塗装工業」と変更し、有限会社を設立しました。

又、設立と同時に、従業員が飯田市から通っていた事もあり、通勤時間の短縮にも配慮し、飯田市伊賀良に本社屋及び倉庫を建てられたそうです。

現在、昭和塗装工業さんでは、営業担当と、現場の作業員の募集中で、社長さんも「できれば意欲のある若い方に来てもらいたい。」という事でした。又、「その為にも、福利厚生面でのより一層の充実を図りたい。」

ともおっしゃっていました。

今後は、従業員と一体となり、建築や土木関係の勉強をして資格を取得し、公共機関からの仕事を一つでも多く手掛け、業績を上げていきたいと、話して下さいました。





# 青年部だより

## 部員減少の中でも活発に活動

商工青年部では、山口部長を中心に現在二十名の部員数で各種事業を実施しておりますが、今年度に行った事業を紹介致します。

七月三十一日の阿智の夏まつりには、実行委員会からの依頼も受けて、子供さんを対象とした、おもちゃやクジ引きの夜店を開催しておりますが、近くに専門の業者がない為、毎年名古屋の問題まで仕入に出掛けるといった事もしております。

九月には、青年部のメイン事業の一つでもあります視察研修旅行を行いました。定例会等で、コースや視察場所について検討した結果、今年度は九月二十二・二十三日に実施し、愛知県の「中日新聞名古屋本社」では、新聞製造の最先端技術を見学し、滋賀県の大規模ショッピングセンター「長浜楽市」を視察しました。特に「長浜楽市」の視察につきましては、今後の大型店問題の対応方法や、地域らしさを活かしたまちづく

りを考える上で、大変参考になりました。



青年部の仮設給水所

短期間で二つの事業を行う十一月には、先ず三日に会地区村民運動会に参加し、四日には阿智祭で恒例のバザーと、国道添いの空缶回収作業を実施しました。十二月三日には、今年度の最終事業として、帝国データバンクの調査員の方を講師としてお願いし、『不況打破』この時代に若手経営者は何をすべきかをテーマに講演会を開催しました。このように、商工青年部で

は、視察研修事業、地域振興事業、奉仕活動と、いろいろな事業を行っておりますが、四十歳定年制度に伴う部員数の減少が大きな問題となっております。新規部員の加入勧奨にも今迄以上に力を入れ、部員減少に歯止めをかけ、活発な事業推進をしていきたいと考えております。



大繁盛のバザー  
回収した空き缶の山



## 珠算検定合格おめでとう

十一月二十一日(日)に商工会館で実施した第九十五回全国商工会珠算検定試験の合格者は次の皆さんです。

- 二級 羽場崎久美
- 三級 石原竜太 原智恵子  
原 梓 小松奈緒美  
井原麻里子  
佐々木重成 塚田妙子
- 四級 佐々木一樹 肥後聖子
- 五級 山内翔太 内田信好  
田中公浩 佐々木千賀  
玉置はるみ
- 六級 佐藤美紀 宮嶋弘樹

- 熊谷弥生 高坂珠子  
原 恵理
- 七級 高坂希美 今井智美  
玉置美帆 河合真実  
井原麻衣 林千絵美  
水上 光 佐々木雅矢  
鈴木泉 熊谷ゆかり
- 八級 古川直志 菱田麻美  
大蔵真百美

今回の受験者は九十七名、合格率は三六・一％でした。次の検定試験は、来年の二月二十日です。

## 信金だより

さっぱり上向いて来ない景気動向ですが年末を迎えて一段と厳しい様相を呈して来る事が予想されます。政府の経済対策も具体化されていない状態で早く何とかしてもらいたいものです。

信金では恒例ですが年末資金の貸付けを行っております。県の制度資金であり予定枠がありますのでご利用の方

はお早めにお申し込み下さい。金利の安い県、村の制度資金を有効に使って不況の年末をのり切ってください。

移転新築中の店舗は順調に工事が進んでおります。コンクリート打ちも進んで近々建物の形が見えて参ります。もうしばらくご近所の皆様にはご迷惑が掛かると思いますが、よろしくお願いいたします。来春三月の中旬には開店のはこびとなるべく、工事を急いでいただいております。



# 婦人部だより

## 『歌声は山なみ遙か』

### 信州・ふるさとの歌

#### 婦人部視察研修

今年七月から九月にかけて行なわれた「信州博覧会」で、商工会では、県青年部・婦人部が中心となり、「商工会フェスティバル」を開催しました。婦人部では、三年程前から力を入れてきた「信州ふるさとの歌」で参加しました。事業負担金については、部員の皆様全員にカンパをお願いし、準備も進み、私達婦人部も、毎年行なっている視察研修を兼ねて参加することになりました。希望を取ったところ大型バスに満席に近い申し込みがあり、実施になりました。

八月二十二日、朝七時に商工会館を出発、天候にも恵まれ、バスは一路松本市の会場へと走り、バス駐車場に一番乗りに着き、開門時間を待ちました。早朝より大変な混雑で、三十分早く開門となりました。

一番先に、募金会場へと向いました。TSB(テレビ信州)二時間テレビへの協賛で、



参加された皆さん

阿智の夏祭りや、理事会各種会議、又商工会館窓口に設置して協力を呼びかけお願いした募金箱を届けました。

次に長野県館を見学しました。巨大なスクリーンの、目の回る様な、吸い込まれる様な映像に、皆、真剣なまなざしで見入り、ハラハラ、ドキドキ、大変感動しました。

午後二時から、グローバルドームで、婦人部全県研修会武田徹の「らじお音まんだら特集 歌声は山なみ遙か」信

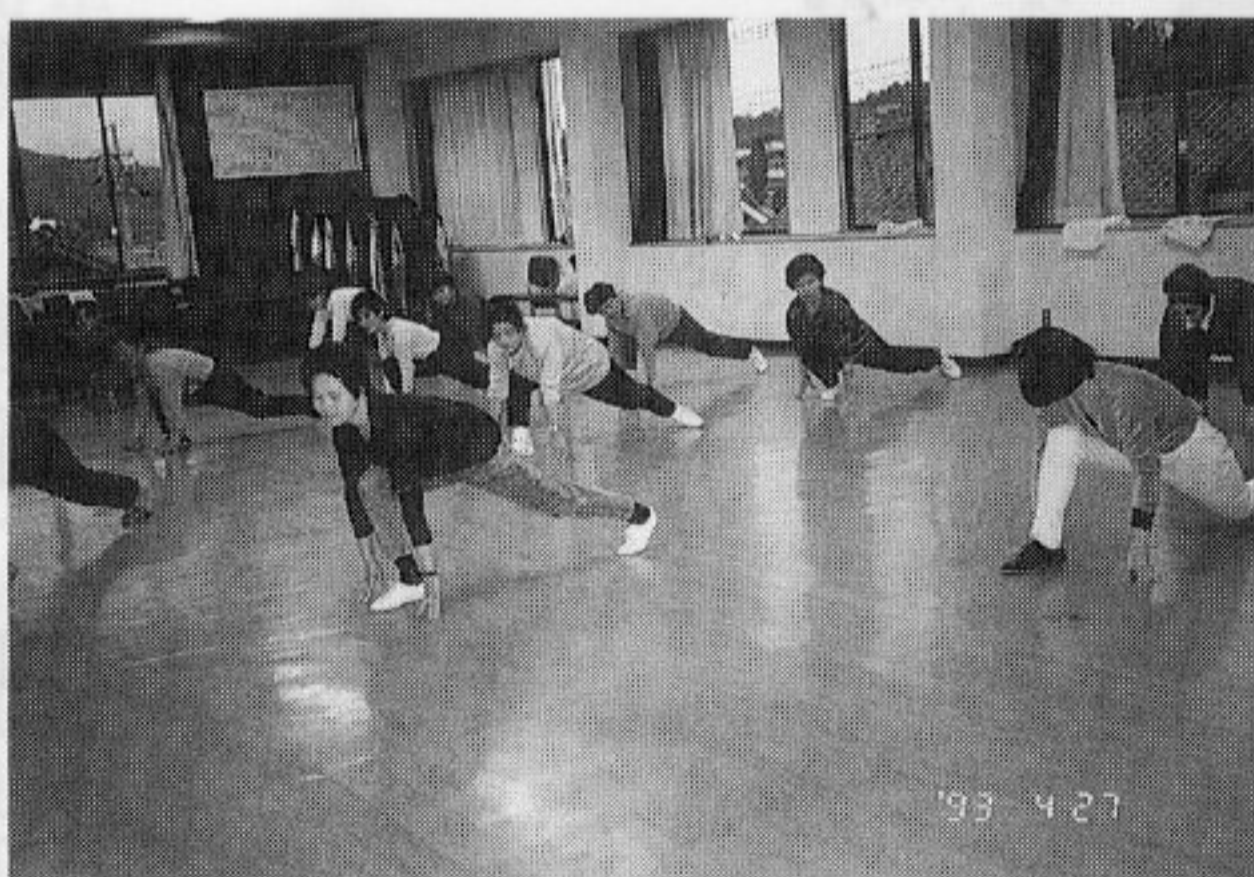
州ふるさとの歌」の公開実況生放送が始まりました。司会の武田徹、ゲストの歌手の仕事を屋敷さち兵衛、ミュージシャン角田忠男、牧野県連会長、小野県婦連会長、各地域のコーラスグループの方々が出演し、舞台と客席が一体となって、楽しい一時を過ごすことができました。信州ふるさとの歌の本も発刊され、県連合会単会が一致団結して、大きな花を咲かせ、成功の内に幕を閉じることができたと思います。

帰りのバスの時間まで、他のパビリオンを見学したり、ショッピングをしたり、思い思いの時間を過ごしました。六時三十分には会場を後にしましたが、途中で夕食を取り、一寸アルコールに浸り、歌も出たり、和やかなうちにバスも阿智に着き、有意義な研修となりました。

婦人部長 水上幸美

### 心も身体もリフレッシュ

婦人部では、総会にあわせて、エアロビクス教室を行ないました。その後、部員の中から是非もう一度と声があり、九月から、毎月第三月曜日に行なうことになりました。



からだ動きますか？

講師には、同じ部員の中で、勝野昭子さんをお願いできました。

エアロビクス、ストレッチ体操の他に、「演歌体操」を行なっていますが、これは、演歌にあわせて体を動かすもので、その動き一つ一つに体操が組み込まれています。今のところレパートリーは「無錫旅情」と「お久しぶりね」の二曲ですが、日頃の運動不足やストレスの解消にと大好評です。

### 売上金の寄付も

婦人部のバザー参加も、阿智祭にはもはや、なくてはならない存在となり、おやきも

手際良く、味、形もプロ並になったと自負しています。

部員の方の野菜、しいたけ、何日もの労力の無償の提供をいただき、価格も始めからの百円ががんばっています。

十月八日・十一日とおやき十三日はおでんを作りましたが、商売上での情報交換、一般教養の情報交換と話題に欠きませんでした。手はしっかり生産していました。

バザー当日は商売上手の美人売子によって、全部売り切りました。

今年も売上金の一部を社会福祉へ役立てていただく様、「幸せ募金」の会長さんへお届けすることができました。



たくさんのおやきの出来上がり



# 海外研修体験記

## アメリカを旅して

経営指導員

佐々木 信高

十一月八日、成田空港にて視察団の結団式を終え、午後六時半、一路アメリカ西海岸へと小雨降る空港を出発した。

さすが、ジャンボ機。国内旅客機と違い、揺れがほとんど無い。しかし、ロサンゼルス到着まで、十時間という長旅、機内で夕食の後、仮眠を取るが、なかなか眠れない。五時間位経っただろうか、機内アナウンスで、気流の乱れの為シートベルトを締める様放送され、さすがのジャンボ機も、ギシギシ音を出して揺れる。頭の中に、出発前、家族と旅の安全祈願に、近くの神社へ御参りに行った事が、フツと横切る。

ウトウトし一時間程度眠ったのか、アナウンスがロサンゼルス到着一時間前との放送。窓の外を見ると良く晴れていた。二、三日前に鎮火したロサンゼルスの山火の爪跡だろうか、遠目にも、黒く焼けただれた山々が見える。午前十一時、無事ロサンゼルス空港に到着した。さっそく、現地ガイドの案

内で、世界最大のヨットハーバー「マリナ・デル・レイ」で昼食をとる。早速、ウェイターが、英語でポンポンと話かけてくる。アメリカに来た



大都会ロサンゼルス

という実感がひとしおだ。その後、バスに乗り、フリーウェイ（高速道路）を走りサインタモニカ・ベニスビーチ・ビバリーヒルズ・ハリウッド・チャイニーズシアター等を視察した。ロサンゼルスは鉄道が無い為、唯一の交通手段は車で、フリーウェイの発達は早く、五車線・六車線と巾広く、無料で、日本の高速とは比べものにならない。

二日目は、案内役に、県のロサンゼルス駐在員の西沢氏に、日本企業「エプソンアメリカ株」をご案内いただき同社の河合副社長さんに対応し



河合副社長さんと懇談

ていただいた。副社長さんは、六年前、当地にやって来られ、久しぶりに日本語をしゃべるのか、「口角泡を飛ばす」ではないが、次から次へと話をしていた。

アメリカは、多民族移民国家であり、百四十ヶ国の民族が集まり、ロサンゼルスだけでも四十ヶ国語の放送がある。気質は、個人主義、合理主義である事。社会は、ルール社会、契約社会、訴訟社会である事等、経験を踏まえておもしろく話をしていただいた。



気分はメキシカン？

現在、アメリカの景気は、九十一年、九十二年と低迷していたが、九十三年になり、若干、上向き基調にあり、新聞紙上も明るい話題が多いと話された。

また、日本経済低迷の中、企業の海外シフトに触れ、当

社も、為替相場の変動、マーケットに近いところ、マーケットが大きいところへ出て来たが、今後、日本企業は、日本にメリットが無い限り海外へシフトするだろうと予測された。

午後は、アメリカ最大のショッピングセンターを視察し、十年前、豆畑であったところを、このセンターのオーナーでもあるシーガースドーム家が、芸術が商業や小売業の発展に寄与する様にとのビジョンから九万三千坪のサウスコーストプラザを設立したのには、アメリカンスピリットの真髄をみたような気がした。

三日目は、空路、ケーブルカーとゴールデンゲートブリッジで有名なサンフランシスコに到着。さっそく、ツインピークス（二つの丘）に登り、小雨に煙る市内を一望し、その後、ゴールデンゲートブリッジ、フィッシャーマンズウォーフを視察し、ホテルに到着した。最後の夜の食事は、市内日本料理店へ出掛け、短い間行動を伴にした仲間の皆さんと親交を深めた。

翌日は、正午、サンフランシスコ空港を出発し、日本へと向かった。





平成六年三月三十一日が

タイムリミット

法定労働時間が変わります

昭和六十三年四月一日に施行された改正労働基準法では、法定労働時間が「四十時間」に向けて、段階的に短縮されることになりました。

### 平成五年分の年末調整事務のお知らせ

商工会では、平成五年分の「年末調整」の個別指導事務を、翌年の一月五日から十日（七・八・九日は除く）にかけて行います。

この「年末調整」とは、給料や賞与の一年間の合計額により、その年に納めるべき税額を正しく計算し、七月に納めた税額と、それ以降に源泉徴収した税額をその年の正しい年税額と比較し過不足額を求め、その差額を徴収したり還付したりする大切な手続きです。

これを受けて平成三年四月一日から、労働時間は原則として週四十四時間に短縮されました。平成九年三月三十一日までの猶予措置はありますが、平成六年四月一日からは原則として、更に四十時間に短縮されることになっております。この時間短縮のために五百万円以上の設備等投資をする場合、その事業主には従業員数によって、五十万円から三百万円の奨励金が交付されます。詳しいことは商工会へお問い合わせ下さい。

他にも、従業員や専従者の税金の控除額を計算しなければなりません。それには従業員や専従者の扶養家族の人数とその生年月日、配偶者の所得、社会保険料等の金額を予め調べておく必要があります。又、生命保険料や、損害保険料の控除もありますので、従業員から証明書を預かっておいて下さい。

その他で、不明な点や、お解りにならない事がありましたら商工会までお電話下さい。指定日にお出掛けになる折には、決算説明会で渡した書類を必ずご持参下さい。

## 新春講演会・新年総会のご案内

恒例となりました新春講演会と新年総会の日程が下記のように決まりましたので、お知らせします。

講演会の講師には、テレビでもおなじみのジャーナリストの高野孟氏を迎えてお話しをいただきます。

この講演会は、商工会会員以外の方でも聴講できますので、お気軽にお越し下さい。

講演終了後は、引き続き会員新年総会を行いますので、併せてご出席下さい。

なお、講演会間近となりましたら、チラシをお配りします。



高野 孟 氏

硬派情報誌「インサイダー」の代表及び編集長となり現在に至る。テレビ朝日「サンデープロジェクト」のコメンテーターとして活躍し、問題の核心を衝くコメントには定評があり人気を博す。内外に張りめぐらした人脈と情報ネットワークをもち、そこから得るナマの情報を独自の洞察力、分析力で問題を斬ってみせるセンスは抜群。表面に表れる事件、事実の報道はもとより、事件の底に流れる本質、戦略、潮流までも鋭く読み、今後の動向と展望を論評する。氏の先見情報は玄人の指標となり、ファン多数。

指導テーマ☆ “共産主義・社会主義は終焉したか” “日米構造摩擦の課題と米の真意” “統合ヨーロッパとアイデンティティ” “ボーダレス時代で重要さを増す辺境” “環日本海経済圏形成への動き” “国是から逸脱してはならない貢献策” などの幅広いテーマをもつ。

著 書☆ 「内幕」や「徳洲会戦略」など権力の暗部にくいこむ取材の共著に加え、「M資金」「通産省の野望」「世界地図の読み方」「田中角栄の読み方」「21世紀への世界時計」「復活する大欧州・漂流する日本」

日 時 平成6年1月7日(金) 午後1時15分  
場 所 阿智村商工会館 2階大会議室  
テーマ 『今後の政局と経済の展望』  
講 師 高野 孟 (ジャーナリスト)

#### <講師プロフィール>

人物・特徴☆世界の流れの本質を読み、権力の暗部を抉る気鋭のジャーナリスト。  
生年・学歴☆昭和19年3月19日東京生まれ。昭和43年3月早稲田大学文学部卒業。  
職歴・経歴☆大学卒業後、通信社に勤め、記者生活を味わうも退め、コピーライターに転じる。昭和50年、フリーのジャーナリストに。昭和55年フリーのジャーナリスト中心の



# 借入金の相談は商工会へ

阿智村商工会では、昨今の経済環境をふまえて、年末資金の他、無保証・無担保制度等、各種借入金の相談に応じておりますので、お気軽に相談にお出掛け下さい。

## 小企業等経営改善資金

- 融資限度額 500万円 (別枠(緊経)100万円)
- 融資期間 設備6年以内、運転4年以内
- 保証 無担保・無保証人
- 利率 年4.1%

◎商工会の推薦を必要とします。

## 商工貯蓄共済融資制度

○商工貯蓄共済制度に加入し、共済掛金を6ヶ月以上納付している者。

### (1) 一般口

融資期間	県信用保証協会 保証付	保証人保証	貯蓄積立金 範囲内
1年以内	3.60%	4.00%	3.20%
1年超5年以内	3.90%	4.30%	
5年超7年以内	4.10%	4.50%	

### (2) 特別融資 災害特別資金

融資期間	県信用保証協会 保証付	保証人保証
1年以内	3.40%	3.70%
1年超5年以内	3.60%	3.90%
5年超10年以内	3.70%	4.00%

## 県制度資金

資金名	融資対象者	資金用途	融資限度額	融資利率	融資期間	返済方法	担保・保証人
中小企業振興資金	経営の安定または合理化のための資金を必要とする者	設備資金	所要資金の80%以内で4,000万円(中小企業団体等は4,500万円) 2,000万円(中小企業団体等は2,500万円)	年4.5%	7年(自動車5年、建物等10年)以内	1年以内据置の月賦返済	
		運転資金				5年以内	
緊急経営支援資金	最近の経済的環境の変化により一時的に経営の安定に支障が生じているが、中長期的には、その業況の回復・発展が見込まれる者	設備資金 運転資金	所要資金の80%以内で3,000万円 2,000万円	年3.0%	7年以内 5年以内		
小規模企業資金	信用保証協会等の保証残高が、1,500万円を超えない者であって、次のいずれかに該当する者(小規模事業者) ① 常時使用する従業員の数が20人(商業またはサービス業にあっては5人)以下の会社又は個人 ② 事業に従事する組合員が20人以下の企業組合 ③ 常時使用する従業員の数が20人以下の協業組合 ④ 事業協同小組合	設備資金 運転資金	500万円	年4.1%	5年以内	6か月以内据置の月賦返済	担保 徴しない。 保証人 要しない。 ただし法人については1人以上

\*利率は12月1日現在のものです。  
\*今回紹介した資金は一部に過ぎません。この他各種制度資金があります。相談内容により対応させていただきます。

## 編集後記

経済不況、円高、冷夏の中にあつて、村からの委託を受け小規模企業集団としての使命を着実に遂行した商業、工業の委員会の皆さんの御苦勞に敬意を表したい。

商業においては、「商店街整備研究」に取り組み報告書に、消費者動向調査と意見を沿えてまとめあげられた。この研究調査が既に「こまんばまちづくり研究会」となり実質的な活動を始めている。うるおいと、やすらぎの街、心の充足をもたらず街をめざして。

工業にあつては将来的展望にたつての研究結果として百余頁の報告書にまとめた「工業基盤整備研究」の委員会の努力と熱意には心からの賛意を贈りたい。

この調査と研究によって得た貴重な資料を今後はどう生かすかがこれからの課題である。理想論であるなどの云い方で片付けられてはならない。

### おわび

我が家の秘蔵写真は、紙面の都合上、お休みします。